



【事業概要まとめ】

入居・入院・入所の手伝い	⇒	身元保証事業
家事、買い物、支払の手伝い	⇒	生活支援事業
最後のお見送り	⇒	死後事務事業

社会的緩和ケアの実践：孤独化・貧困化対策を実施します。
▶「NPO法人 CLEAR」と「島の病院おおたに」が上記の支援事業を地域住民の低額ボランティアの形で始めます。
▶「支援する人」「支援される人」のマッチングシステムも開発します。

ALL ライフサポート事業 (貧困対策・生活支援事業・身元保証人事業) における IT 化の仕組みづくり

医療法人社団大谷会 島の病院おおたに
副院長 小林 達也 さん

団体紹介

島の病院おおたには、「島でねばる」医療を理念に、江田島市を中心に0歳から高齢者まで幅広い世代へ地域密着型の医療を提供しています。

今回の申請内容

超高齢化社会により、生活困窮世帯などが増加しています。より細かい支援などが必要ですが、民間サービスは高額な場合もあり、利用が困難となっています。このようなケースに対しては、住民、医療福祉職などの無償ボランティアで凌いでいるのが実情となっています。当院では、低額で支援事業を行うNPO法人CLEARと協働で、有償ボランティアで持続可能な仕組みを作り、広島ラボCOCODEMO江田島のもとでIT化することにより、「支援される側」「支援する側」がより効率的にマッチングできるシステムを作ります。

これまでの取り組み

昨年は、サポート事業の礎となるサポーターについての説明会や候補者への講習会を開催しました。また、LINEを用いたマッチングシステムもほぼ完成となりました。

活動への思い

有償ボランティアにすることにより、今までボランティアをされていた方が報われるよう、かつIT化することで若い方もボランティアができる形にし、持続可能な地域で支え合う仕組み作りを確立します。

みなさんに一言

院外のサポーターとして、10名程度立候補していただきました。院内職員にも立候補を募り、今年度後半に事業を開始します。医療・福祉関係者の方や興味ある地域住民の方々のさらなるご協力をよろしくお願いします。

団体紹介

江田島市商工会青年部は、地域の事業者で構成され、地域の活性化や商工業の振興を目的に、さまざまな活動やイベントを行っています。これまでも地域イベントへの参加や地域の魅力発信などを通じて、江田島市を盛り上げる活動に取り組んできました。

今回の申請内容

今回、江田島市協働のまちづくり地域提案型活動支援補助金を活用し、江田島市内で婚活イベントを開催します。イベントでは、参加者同士の交流を深めるため、食やアウトドアなど江田島市ならではの魅力を体験できる内容を予定しています。楽しく交流しながら、自然豊かな江田島市を知ってもらう機会をつくります。

活動への思い

この活動を通じて、単に出会いの場を提供するだけでなく、参加者の皆さんに「江田島市っていいところだな」と感じてもらいたいと考えています。イベントをきっかけに、江田島市に魅力を感じ、将来、江田島市を生活や仕事の拠点として選ぶ方が一人でも増えれば幸いです。

皆さんに一言

江田島市商工会青年部一同、参加者の皆さんに楽しんでいただけるイベントを目指して準備しています。地域の皆さんにも、温かく見守っていただき、一緒に江田島市の未来を盛り上げていただければと思います。



江田島市協働のまちづくり地域提案型活動支援事業

\\わたしたちのまちを、**キラリ**と輝かせる！\\

採択団体の取組を紹介

まちづくり共生課 ☎ 0823-57-3009

江田島市協働のまちづくり地域提案型活動支援補助金

この制度は、地域のために自主的に活動している団体から応募のあった、「江田島市をキラリと輝かせる取組」のうち、審査会において採択された取組に対し、その事業費の一部を助成するものです。

今年度は、12団体からの申請があり、1次審査・2次審査（6月9日能美市民センター）を経て、熱い思いを持った10団体が採択されました。今号では、採択された団体とその取組をご紹介します。

今年度の採択団体

- 1 医療法人社団大谷会 島の病院おおたに
- 2 江田島市商工会青年部
- 3 江田島にみんなの遊び場をつくる会
- 4 江田島湾パドルリレー実行委員会
- 5 おきみゆるりまなび舎
- 6 合同会社 GinLeaf
- 7 しまのぱん souda! 食の循環部
- 8 大王自治会
- 9 特定非営利活動法人 沖美町地域再生会議
- 10 三高つなぐ会

補助金の申請は、毎年5月頃に受け付けしています。
詳しくはまちづくり共生課まで。



▲採択事業の
イベント情報



▲これまでの
採択内容





おきみゆるりつながり事業

おきみゆるりまなび舎
代表 尾崎 智子 さん

団体紹介

「おきみゆるりまなび舎」は、誰もが安心して集い、学び合い、支え合える地域づくりを目指して活動する市民団体です。子育て世代から地域を長年支えてこられた方々まで、それぞれが得意なことや経験を生かしながら、気軽につながれる場づくりを進めています。

今回の申請内容

秋に開催する「島のゆるり市」で、多世代が本の魅力に触れられる「お外図書館」を企画しています。また、味噌づくりや盆踊りに向けた提灯づくりなど、地域の文化や季節を楽しむ体験活動を行います。こうした活動を通して、世代を超えた交流が生まれ、人と人がつながり、支え合える地域コミュニティを育んでいきます。

活動への思い

沖地区では人口減少により、人と人が自然につながる機会が少なくなっています。しかし、この地域には豊かな自然や人の温かさ、助け合いの文化という大きな魅力があります。私たちは、こどもが地域の中でのびのび育ち、保護者が安心して交流し、人生経験豊かな方々も経験や知恵を生かして活躍できる場を育てることで、「この地域で暮らして良かった」と思える地域づくりにつながると信じています。

みなさんに一言

人と人とのつながりは、ちょっとした出会いや声かけから生まれ、「少し参加してみたい」「何か手伝ってみたい」という気持ちが、地域の温かさを育む大きな力になると思います。ぜひ気軽に遊びに来てください。一緒に笑顔あふれる沖地区を育んでいけたらうれしいです。



江田島・沖美映画祭

合同会社 GinLeaf
代表 安西 翔平 さん

団体紹介

合同会社GinLeafは、「教育とITで格差をなくす」を理念に、地域のDX支援や教育事業、地域活性化に取り組んでいます。

ITの力を活用し、地域や世代を問わず誰もが新しい可能性に挑戦できる環境づくりを目指しています。

今回の申請内容

7月19日(日)に、入鹿海岸で「江田島海岸映画祭」を企画・運営しました。

江田島市出身の沖正人監督作品『やがて海になる』の上映を中心に、音楽ライブやトークセッション、飲食ブースの出店を実施し、市内外から多くの方にご来場いただきました。

地域事業者や大柿高校生のボランティアなど、多くの皆さまと協力し、世代を超えた交流の場を創出しました。

活動への思い

魅力的なまちには芸術や文化が欠かせないと考えています。映画や音楽は、人の心を豊かにし、地域に誇りや愛着を育む力があります。

江田島海岸映画祭を通じて、このまちならではの風景や文化に触れる機会をつくり、地域に文化が息づくまちづくりに貢献していきたいと考えています。

みなさんに一言

今回の映画祭は、多くの企業・団体・ボランティアの皆さま、ご来場いただいた皆さまのご協力により開催することができました。心より感謝申し上げます。

これからも地域の魅力を発信し、人と地域をつなぐ活動に取り組んでまいります。来年も開催を予定しておりますので、ぜひ引き続きご参加、ご協力をよろしくお願いいたします。

団体紹介

海と山をフィールドとし、1人1人の個性を活かし、みんなでまるく繋がってやってみたいことを実現する、誰でも来れるみんなの遊び場(居場所)づくりを行っています。

今回の申請内容

今年の4月から、沖美町で、地域おこし協力隊や地域の方、学生、たくさんの方々のご協力のもと、遊び場(みなまる広場)づくりを行っています。ツリーデッキ、ブランコ、休憩所等、みんなが集える場所を作っ

活動への思い

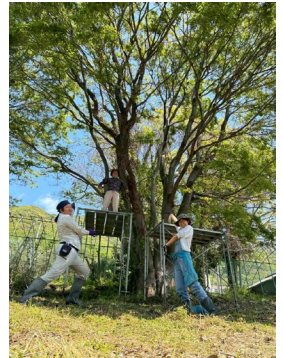
昨年に引き続き、みなまるは、季節に応じた伝統行事や、伝統文化を大切に、地域の資源を活かしながら、人と人との繋がる場づくりを行っていきたいと思います。

昨年「ひろしまこどもの遊び場ネットワーク」が立ち上がり、広島県内の遊び場づくりに関わる方々との交流もたくさんあり、自分たちの学びにも繋がっています。これからも他団体との交流も積極的に行っていけたらと考えています。

みなさんに一言

田んぼで収穫したお米などの収穫祭や、シーズンごとのイベント、定期的にみなまるメンバーの交流会も行って楽しく活動しています。

田んぼ部や、みなまるサポーターのメンバーも募集中です。ぜひ、一緒に楽しいことをやっていきましょう。



みなまる

江田島にみんなの遊び場をつくる会
代表 橘高 恵 さん

団体紹介

江田島湾パドルリレー実行委員会は、江田島湾がカヌーやSUPなどのマリンスポーツに最適なフィールドであることに注目し、長瀬海岸の知名度を上げ、江田島観光の一助となることを目的とした団体です。

過去にプレ大会を含めて、3回の江田島湾パドルリレー大会を開催してきました。

今回の申請内容

江田島湾パドルリレー大会は、長瀬海岸とその周辺海域を利用して、4人1組でカヌーやSUPのチームを編成し、所定のコースを駅伝形式で漕走し、順位を競う大会です。用具は全て実行委員会が準備することにより、参加者は体一つで気軽に参加できる大会となっています。今年は9月26日(土)に開催します。

活動への思い

10年前までの長瀬海岸は、海水浴シーズンの約1か月間しか利用されず、その他の期間は全く活用されていませんでした。

しかし、江田島湾は風や波の影響を受けにくいので、カヌーやSUPなどのマリンスポーツには最適なフィールドです。

今では、江田島カヌークラブや江田島シーサポートが、カヌーやSUPの体験などで通年活用されるようになりました。しかし、カヌーやSUPは、まだまだマイナーなスポーツですので、より多くの人に知ってもら必要があります。その機会づくりとして、江田島湾パドルリレー大会を開催しようと考えました。

みなさんに一言

この大会は、初心者でも気軽に参加できますので、職場や家族の皆様のご参加をお待ちしています。



江田島湾パドルリレー大会

江田島湾パドルリレー実行委員会
会長 木村 尚樹 さん



旧沖小プール花いっぱい運動

特定非営利活動法人 沖美町地域再生会議
理事長 勝谷 邦三 さん

団体紹介

NPO法人沖美町地域再生会議は、沖美町の廃校や遊休地を再生して、地元の賑わいづくりに資する目的で作られた団体です。

旧沖小プールで「花まつり」や、遊休地を利用した「ちびっこ花田植え」などのイベントを行い、現在は、遊休地へのオリーブ栽培に力を入れています。

今回の申請内容

今回の事業内容は、旧沖小プールの再生です。活動内容は、スイレンやカキツバタなどの移植・増殖、ブルーベリー・ブドウ・キウイなどの果実栽培です。

活動への思い

旧沖小プールは、沖地区の中心的な位置にあり、アクセスも良く、眺望も素晴らしい場所です。このような場所を再生して、人々が集える場所にしようというのが、我々の願いです。

3年前からブルーベリーやブドウの苗を植え、プールにはスイレンやカキツバタを移植・増殖し、準備をしてきました。

ブルーベリーやブドウは順調に生育し、今年から収穫が始まります。スイレンも増殖が成功し、水面の3分の2を埋める程になりました。カキツバタは、60株を移植したところ、5月に花を咲かせ、新芽が出たので、株分けをして増殖させる予定です。また、今年からキウイの栽培にも挑戦する予定です。

みなさんに一言

旧沖小プールでは、以上の事業のほかに周囲の空き地にハーブを植えています。現在8種類のハーブを植えていますが、まだまだ種類が足りません。お手持ちのハーブがあれば、お譲りください。

団体紹介

私たちは日常的に人が集まるパン屋をハブに、家庭の生ごみを堆肥化する大型コンポスト「キエーロ」やコミュニティ農園を通じて、楽しみながら取り組める資源循環活動を行っています。

今回の申請内容

昨年度までのモデル運用で、生ごみ約116kg（CO2約58kg削減・杉の木約4本分相当）の減量化を達成しました。今年度はこの取り組みを「点から面へ」と広げ、キエーロ普及の先進地・島根県雲南市での学びを活かしながら、市内のコミュニティスペースや寺院など計5か所へ共同キエーロの設置を進めます。

活動への思い

「ゴミ出しが楽になった」という参加者の言葉のように、環境活動は我慢ではなく、日常を豊かにする喜びです。野菜のヘタが地域を繋ぎ、子どもからお年寄りまで世代を超えて顔を合わせられる「心温まる居場所」を島の中に作っていきたいと考えています。

みなさんに一言（設置募集）

現在、地域で設置・管理をしてくださる「共同コンポスト(キエーロ)設置拠点」を2か所ほど公募しています！「うちの地区でも生ごみを資源化したい」「地域の交流拠点を作りたい」という団体・個人の皆さま、ぜひ一緒に「食の循環」を始めませんか？ souda.pantabeyo@gmail.comまで、お気軽にお問い合わせください。



「みんなのコンポスト」拡大プロジェクト

しまのぱん souda! 食の循環部
部長 西村 京子 さん



▲団体Instagram

三高の世代を繋ぐ地域作り

三高つなぐ会

代表 木原 江美 さん

団体紹介

江田島市沖美町三高地区で2025年から地域活動をしている『三高つなぐ会』です。

三高中学校の閉校をきっかけに、地元を元気な町にしたいと思い、有志で始まった活動ですが、昨年の三高夏祭り、お花見フェスの開催で地域の方たちにも少しずつ認知されてきました。

今回の申請内容

三高が元気なまちになるには、ここに暮らす地域の方、ここをふるさととし帰省する皆さん、ここを好きになって訪れる人、たくさんの人がつながり、行動が起こることだと思っています。

今回は、より地域の中をつないでいけるよう、地域に向けたチラシを広報紙と一緒に5回配布して、インスタとチラシで世代を広げて情報共有を図ります。

地域の踊り「沖美音頭」をみんなで踊れるように、小学校の運動会や練習会を開いて共通の活動を作っていきます。

活動への思い

まずは、地域のこどもからおじいちゃんおばあちゃんまで、みんなが地域を自分ごとにして、できることを協力していけるようなつながりを作ることを目指します。

みなさんに一言

今年の三高地区は、八幡例大祭の担当地区でもあります。地域のつながりが発揮される場でもあり、気合を入れてがんばりたいと思います！ぜひ9月20日(日)に開催する例大祭を見にきてください。

団体紹介

沖美町大王地区には、集会所がなく、長年にわたり、地域の人から、近くに交流できる集会所が欲しいという要望がありました。

そこで、昨年7月に自由に集える場『大王サロン カム・カム』を立ち上げました。名称は、「皆さん、気軽に来てください。」との思いから名付けました。集いを定例化（毎週水曜日に開催）することで、様々な情報を交換し、喜び（生きがい）を感じてもらいたいと願って活動しています。

今回の申請内容

サロンの活動内容は、毎回、軽いストレッチとボール運動をし、そのあと、手芸・歌声・生涯スポーツなどの活動をみなさんと楽しんでいます。

参加者からは、「サロンに来ると、みんなで色んな話をしながら活動できて楽しい。」と喜んでいただいています。

今後は、定例の活動を継続すること、高齢者の方たちだけではなく、様々な人たちと交流ができるイベントを計画し、趣味や余暇を楽しんでもらえる場を提供します。

活動への思い・みなさんに一言

毎週水曜日の集い（サロン）を1年間続けてきて思うことは、高齢者の方々が自分の健康に不安を感じていること、人とのつながり（人間関係）を大切にしたいと強く思っていることを知ることができました。また、サロンの活動が、参加者の方々の生きがいに貢献していると感じることもできました。

これらの課題から、フレイル予防支援や子育て応援のイベントを計画中です。皆さんのご参加を心よりお待ちしております。



住民の交流・支援

大王自治会

顧問 浦上 美由紀 さん